

若手のアイデア生かす

近況

「現状維持ではなく、常に新しい取り組みをしたい」と意欲を語るのは、はさみメーカーのニッケン刃物(関市東貨上)の熊田祐土社長(34)。昨年10月に専務から社長に就任した。

戦国武将が所持していた日本刀をモチーフにしたはさみやペーパーナイフが人気商品となっている。「若手社員のアイデアを生かした」と話し、今年春には初めて県外出身者を採用するなど若手の採用を増やす。一方、「60代のベテラン社員の知見をうまく若手につなげたい」と世代間の融合にも気を配る。

「考えを直接伝えるため、経営目標を全社員の前で発表した。現在の目標は海外展示会への出品や同業他社とのコラボ商品の開発」とし、さまざまな構想を膨らませている。

